



通 卷 第 65 号
発行日 令和7年1月17日
発行者 ポワ・すみれ福祉会後援会
会長 櫻井 力男
町田市下小山田町3267-2
ニースセンター花の家内
042 (797) 6004

新年のご挨拶

後援会会長 櫻井力男

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、お健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

世間では昨年オリンピックを始めスポーツ関係で明るい話題が多く有りましたが、闇バイトなど暗いニュースも有る中で、日本原水爆被団協のノーベル平和賞の受賞は多くの日本人に感動を与へ、大変喜ばしいことでした。

昨年の後援会活動は会員の皆様のご協力、役員 노력により、法人への寄付行為・各種事業等、着実に結果を出して来ました。また法人のイベントへも積極的に参加してPR活動も行っていました。事務局体制の定着化、各事業所との連携を図る為の役員の担当制の導入等を行ない、運営の円滑化を進めました。活動を通して見えて来ている課題も有り、本年はより積極的な取り組みも必要かと思われまます。

後援会はご利用者、ご家族皆様、法人をバックアップする事を使命とする組織です。

今年の干支は巳となっています。巳(蛇)は脱皮を繰り返し成長することから夢や目標に向かって進む年とも云われています。

本年も会員・関係者皆様のご理解・ご協力を頂きながら力を合わせて目標に向けて活動してまいります。

本年もよろしくお願ひ申し上げます。

ご寄付(令和6年度)ありがとうございました。

八木 浩 様 佐久間 明美 様

柿沼 洋子 様 匿名 様



令和6年度会員名簿
ご入会、更新、ありがとうございました（敬称略）

稲又 理史 泉水 英計 金子 好雄 黒澤 克己 小林 実
菅原 啓二 玉崎 徳子 玉崎 香乃子 利根川 宏 利根川しのぶ
西嶋 久恵 林 晋平 古川 翔暉 山口 早苗 山田 都
矢下 孝博 若林 想太

（令和6年6月5日～12月20日現在）

花かごの花々

「このコーナーは、身近な出来事を様々なかたちで発信します。
皆さんの情報をお待ちしています。」

こんにちは、後援会事務局です。

障がいのある家族と一緒に過ごしていると、知らない人の優しさが嬉しかったり、心ない言動に傷つけられたり、いろいろな思いをすることがありますよね。今回は皆様から、病院や外食での good な体験、bad な体験を寄せてもらいました。受診やお出かけの参考に、またいろいろな方に理解・共感してもらえるといいなと思います。

※記載内容は個人の感想であることをご理解ください。

<Goodな体験>

病 院

やまざき整形外科クリニック（グランハート内）

足の親指に菌が入り、急遽受診。受付・看護師さんともとても優しく、先生もとても丁寧に優しく診察してくれた。 グランハート内はバリアフリーで駐車場も広い。

南多摩クリニック

いつも優しく対応してくれる。

メンタル町田クリニック

若山クリニック

障がい者であることを理解して診察してくれる。

町田市民病院 口腔外科

小学生の頃、歯科治療を嫌がり、歯科を転々と渡り歩いた。そんな中、（専科ではないが）障がい者の受診日を設けてあり、やっと普通に治療を受けることができた。おかげで、今では歯を削ったり、麻酔をかけたりも問題なくできる。

あけぼの病院婦人科

先生、看護師さんがとても優しい。本人にも分かりやすい言葉で説明してくれる。
内診台に座れる人ならすぐ横まで車いすで行かれる。

町田市民病院

看護師、リハビリ室の人の理解がある。

JR病院・横浜聖病院

検査室：採血・CTなどの検査技師の理解がある。

町田中町クリニック

医師は口数は少ないが理解がある。

あさや皮膚科(古淵駅前)

車いすで廊下で待っていると、別の入口からきて（優先的に早く）診察してくれて、会計もその場でしてくれる。先生も看護師さんもの確かな判断。

北里大学病院、町田病院、横浜旭中央総合病院

とても親切でやさしく対応してくれました。

三浦歯科医院

たまたまお願いしたら引き受けてくださり、3年ほど通っています。人柄が良く、優しい医師です。

山口小児クリニック（今井先生）

かかり付け医を探してたどり着いた病院。生まれた時からお世話になっていたが、これから成人病等、全身のことを見てほしいとお願いしたら快諾をしてくれました。

稲垣耳鼻咽喉科

障がい理解というより、当たり前存在として受け入れてくれる。

車いす用駐車場あり（院内に「必要な方にスペースを譲っていただきます。ご協力ください」の掲示あり）

車いすごと入れる多目的トイレあり。

（頭を触られるとブンブン振って治療困難なことが多いが）ドクターが親ではなく本人にこれからすることを優しく話しかけてくださったら静かに治療を受け、「反対の耳を見ようね。」との声かけに自分で反対の耳を向けて施術をうけた。花丸病院！

飲食店

サイゼリア

デザートを食べたくなくて後から注文したら、すぐ持ってきてくれたこと。

讃岐うどん かいと(野津田)

車いすではやや狭いが、うどんをカットする用にはさみを用意してある。

某ファミリーレストラン

受付で子どもの様子を伝えて、できれば端の席をとお願いしたところ、気持ちよく端の方の大きめなテーブルに案内してくれました。

その他

東京都美術館・国立博物館

事前に電話すると、館内の車いす用駐車場に駐車させてくれる(無料)。

身障手帳・愛の手帳があると、本人と付添1名が無料になる。

ピアニスト清塚信也さんのコンサート

手違いで座席数を超える販売をしたことから、急遽同日追加公演を行った。その際、2階の300席を障がい者と家族の無料招待席にしてくれた。気兼ねなくコンサートに行かれる良い機会になった。

意見

沢山出かけていて、お店と云うより他の客達に嫌な顔をされることが多い。日本は小中高で障がい者への教育が無いに等しいので、いつまで経っても理解が得られない。

<Badな体験>

病 院・飲食店

町田市障がい歯科

担当医の先生が退職し、新しい先生。抜歯が思うようにいかず、終わった後も必要以上に強く押さえつけ、顔に内出血。

町田市民病院(歯科)

レントゲンで、少々動いたら、補佐もなく、この人は無理と言われ検査せず。

都立病院

紹介状をもらって行ったら、町田から何人も来るが、うちは障がい者用歯科ではない、と言われた時は悲しい気持ちになりました。

某病院

幼少時から先代の医師にお世話になっていた医院で、咳と痰が激しく、治りが悪かった時に、現医師から「自分で痰が出せないから」と声高に言われ、本人も「ピクリ」と身体が反応するほど。それからその医院には通えなくなりました。

某病院

病院での待ち時間、大きな声が出てしまい、注意しても静かになりません。他科の医師が来てにらまれることが何度かありました。

某フードコート

セルフサービスで食事を注文してから席を自分で取らなければならないため、食事を片手に妹の車いすを押し、他の人にどんどん席を取られてしまって座れず。スタッフは全然気づいてくれず、涙がでそうになった。

新米記者後記

思っていたより、bad な体験より good な体験の回答が多かったのですが、「お出かけは大変なことが多いのでなるべく行きません。」という回答もあり・・・、私も年を重ねるごとにそう思うようになってきています。

「こんなことが大変」とか「悪意がなくてもこんな言葉が突き刺さる」ということをわかってもらえるように私たちから発信することも大切ですよね。例えば、フードコートに「車いす優先席」のような場所を備えてもらえるよう声をあげるとか。

皆さんはどう思われますか？

日頃より、ボワ・すみれ福社会後援会にご支援ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。後援会は今後も会員の皆様と共に歩んで参りたいと思います。

ご意見や情報などがありましたら、花の家後援会事務局または各事業所後援会役員までお寄せください。

後援会 会長 櫻井力男 役員一同